

事業所自己評価表（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		国の基準に基づいた設備と空間を整備しています。常時整理整頓を心がけ、利用児の特性や活動内容によってスペースの工夫を行っております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		国の基準に基づいた職員配置を行っております。移乗や入浴支援等介助者数を要する場面では適宜声かけを行い安全に努めております。
	3	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障がい児の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		スロープ、バリアフリー、通路の幅等、利用児の特性を考慮した設計となっております。情報伝達に関しては、緊急時用のブザー等検討中です。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	○		環境整備のマニュアルを作成し、1日2回の掃除に加え、週1回の職員全員で掃除を行う時間を設けております。活動空間に関しては、上記①にも述べたようにスペースの工夫を行っております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		業務や勤務状況により全員参加の会議実施は難しいが、事前に検討内容を提示し参加できない職員からは書面にて意見をもらい会議を実施しております。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートに寄せられたご意見やご要望に関して、職員間で話し合いを設け改善に努めております。
	7	事業所向け評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行なうとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		利用者へはお便りにて配布し、またホームページでも公開しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現時点では、第三者による外部評価は実施しておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月1回、施設内研修を実施している。施設外研修へもオンライン研修等を利用し参加しております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者の意向とサービス利用等計画書の内容を踏まえ、情報を整理したうえで計画立案を実施しております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	必要に応じて、病院等で実施した発達検査の結果を依頼し利用しているが、必ずしも全利用児に使用は行ってはおりません。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		計画書立案時に必ずガイドラインを確認しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		担当者が支援内容に沿って、毎月の活動計画を立案している。また、個別の支援内容に沿った取り組みができるようにスケジュールが作成されております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		チームとして活動テーマを決めた後、具体的な内容は担当者が課題にあった計画をアドバイスをもらいながら立てるように取り組んでおります。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		月の活動一覧表を作り、様々な活動を経験できるよう考え、同じような活動が続かないように考えております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		個別と集団を組み合わせた計画書を作成しております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		前日までのエピソードや注意点を含み申し送り書を担当者が利用毎に記入するとともに、活動計画書やタイムスケジュールを作成しており、勤務に入る前等に各自確認できるシステムを取り入れております。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	職員が集まったの打ち合わせは行っていないが、振り返りや気づきは申し送り書を利用し情報共有を行っております。	

適切な支援の提供	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	今年度は利用計画に沿った個別の記録用紙を作成しました。それに伴い、記録を含む振り返りも検証も行いやすくなったと感じております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	3か月に1回のペースでモニタリングを行うとともに、児童発達支援管理責任者を中心に支援の見直しも実施しております。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	児童発達支援管理責任者を中心に、必要に応じて利用児の担当者が参加しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	市のこども家庭課や県央保健所等、こちらから積極的な連絡はとってはいませんが、必要時には情報共有し連携しております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	担当者会議等はコロナ禍で電話でのやり取りを中心に必要時は紙面にてのやり取りを行っております。学校や保育園とは、送迎時を利用して適宜行っております。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	年1回の主治医に指示書内容確認を依頼し指示を仰いでおります。また、緊急時は嘱託医や主治医に連絡できるよう連絡体制を整えております。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等と連絡体制を整えているか	○	今年度は保育園等への移行希望児がいなかったため実績はありませんが、移行希望があった際は、各職種による療育報告書作成、相談窓口(児童発達支援管理責任者)を整えております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	小学校へ就学される利用児には上記同様、各職種による療育報告書の作成を実施しております。必要時は電話等での連携を行っております。
	27	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	コロナ禍であるため今年度は控えておりました。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	コロナ流行前までは、地域の保育園やこども園の協力の下交流保育を実施しておりましたが、今年度は実施できておりません。
	29	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○	オンライン等を利用し、可能な範囲で参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	送迎時や定期的なモニタリングを利用し、共通理解を図っております。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	利用されているお子様が重症心身障害児を主としておりますので、ペアレント・トレーニングの実施は行っておりません。上段にも記載しましたが、送迎時を利用し、共通認識を図るとともに、必要時は助言・相談を行っております。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	利用開始時に実施しております。開始以降に変更があった場合は保護者会開催し説明を行ったり、お便りを配布し不明な点には適宜説明を実施しております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	個別支援計画立案毎に確認し、保護者への説明も計画提案毎に実施し同意を得ております。
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	31にも記載しましたが、送迎時等を利用し、適宜対応しております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	今年度はコロナ禍であったため、全体での保護者会実施はできておりませんが、各部門少人数での実施は数回行えました。また、保護者からの相談を受け、個人的なつながりを作るお手伝い等は実施できております。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	児童発達支援管理責任者が基本的な窓口となり、今年度からは質向上目的のために新たにCCOを設けました。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月、月末にホームページにて子供たちの様子や療育内容を発信しております。

保護者への説明責任等	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		各自注意しております。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		言語を取得している利用児は少ないのですが、表情ジェスチャー等で伝えてくれますので、新しく使用するジェスチャー等は送り書に記入し、全職員への周知を図っております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	毎年1回、秋まつりを実施していましたがコロナ禍のため2年程実施しておりません。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルは作成されているが防犯マニュアルは未作成。マニュアルに変更があった際は勉強会を開き周知を図っているが定期的な訓練は実施できていない。今後計画していきたいと思います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回実施しております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		利用開始時と、それ以降は年度初めに変更点がないか紙面にて確認を実施しております。また、必要時は主治医への確認も含め適宜確認を行っております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		現在対象となる利用児はいないが、年1回変更がないか確認を行っております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書を作成し、全職員への周知を図っております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		全職員、年1回必ず施設内研修に参加しております。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		バギーや車椅子、座位保持椅子等ベルトを使用する場面が多くみられるため、定期的に保護者へ説明し同意書作成も行ってあります。